

SUP-GS/LSSCH V4

online Support Package -

Global Server/Load Share SCHEDULE

オンラインスケジュール連続運用支援ツール

株式会社富士通アドバンストソリューションズ

目次

1. SUP-GS/LSSCHとは
2. オンラインシステムのスケジュール制御
3. 他P.P.との連携処理
4. スケジュールの動的変更
5. 24時間連続運転の実現
6. ホットスタンバイ運用

1. SUP-GS/LSSCHとは

SUP-GS/LSSCHは、オンラインスケジュールの自動化運転をサポートします。

オンラインシステムのスケジュール制御

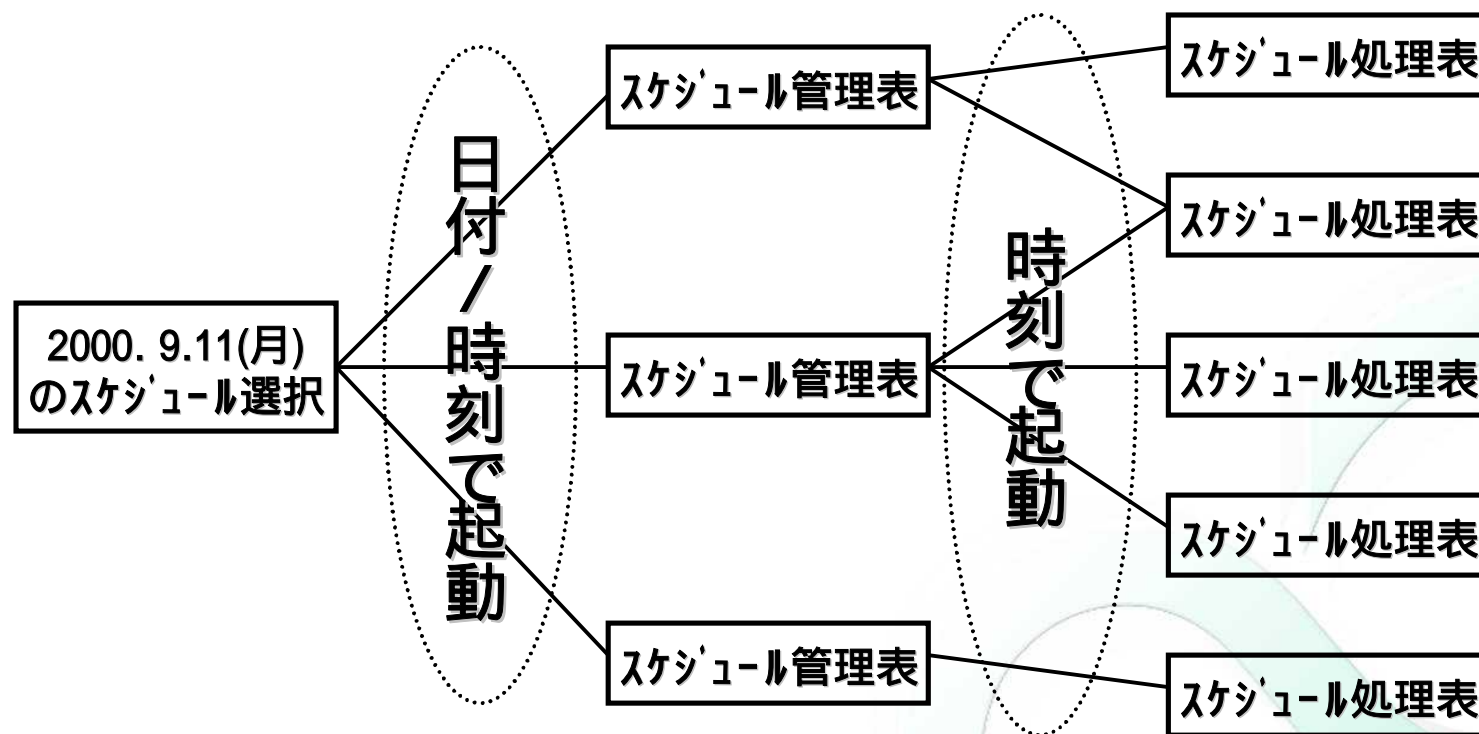
他P.P.との連携処理

スケジュールの動的変更

24時間連続運転の実現

2. オンラインシステムのスケジュール制御

- ・ 日付 / 時刻で業務毎のスケジュール管理表を選択して起動します。
- ・ 時刻でスケジュール処理表を起動します。



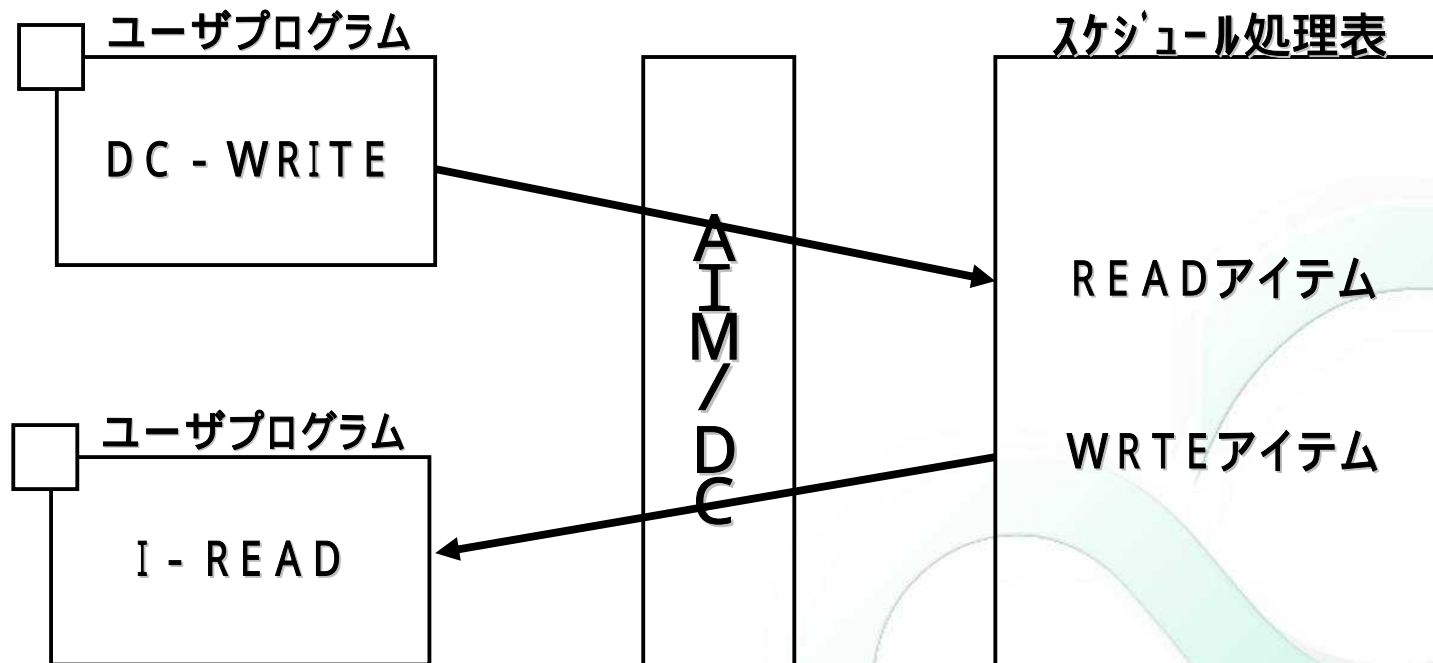
3. 他 P . P . との連携処理

スケジュール処理表は、他 P . P . との連携処理を行うことができます。

- AIM / DC インタフェースにより、スケジュール処理表は、ユーザプログラムと連携することができます。
- AIM / OCS のユーザ事象により、スケジュール処理表は、ユーザプログラムやオペレータと連携することができます。
- オンライン運用状態のステータスにより、スケジュール処理表は、ユーザプログラムと連携することができます。
- 問い合わせメッセージにより、スケジュール処理表は、オペレータと連携することができます。

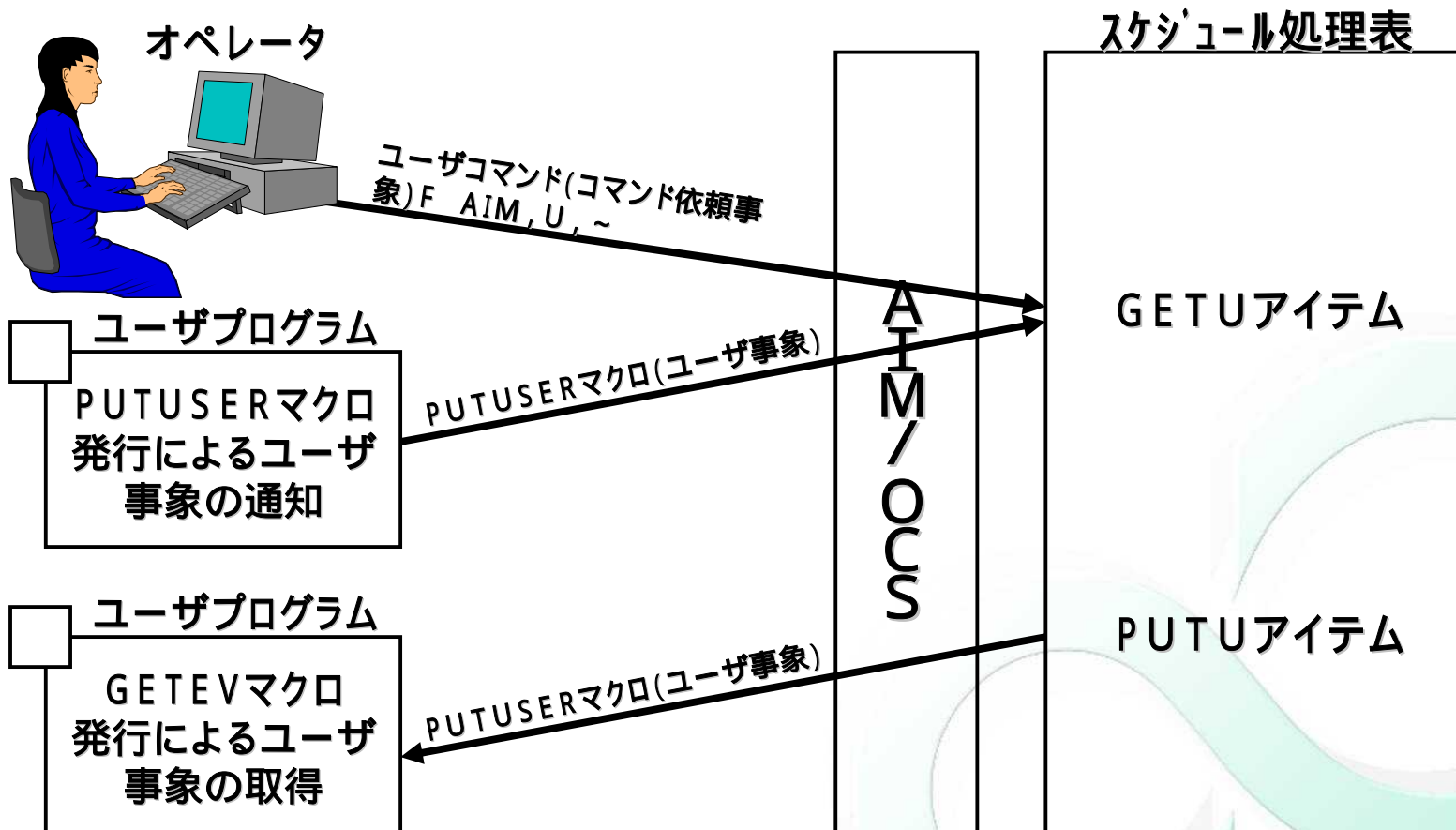
3.1 AIM/DCインターフェースによる連携

ユーザプログラムは、AIM / DCインターフェースを利用してスケジュール処理表と連携することが可能です。



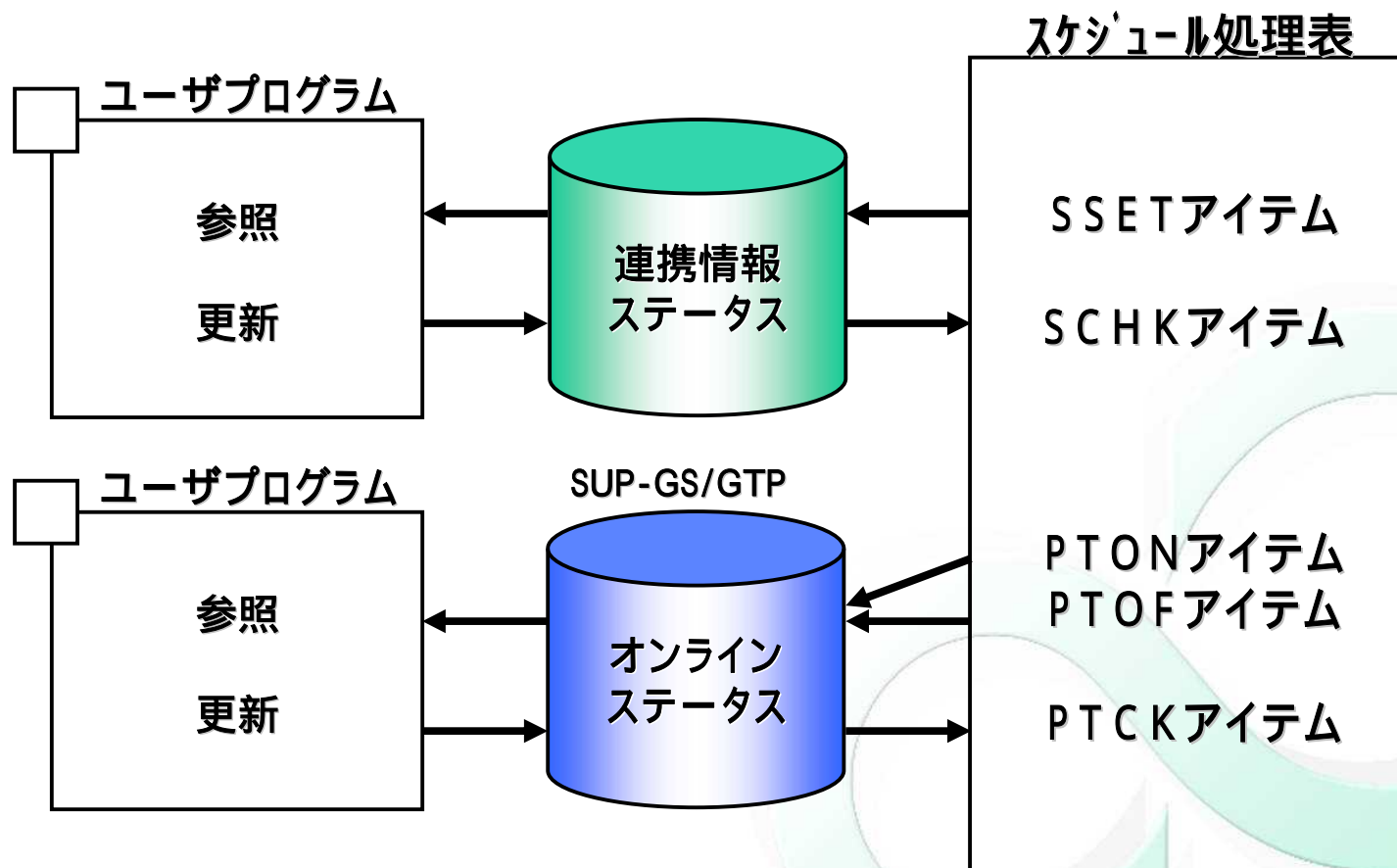
3.2 AIM/OCSインターフェイスによる連携

ユーザプログラムやオペレータは, AIM事象(ユーザ事象, コマンド依頼事象)を利用してスケジュール処理表と連携することが可能です.



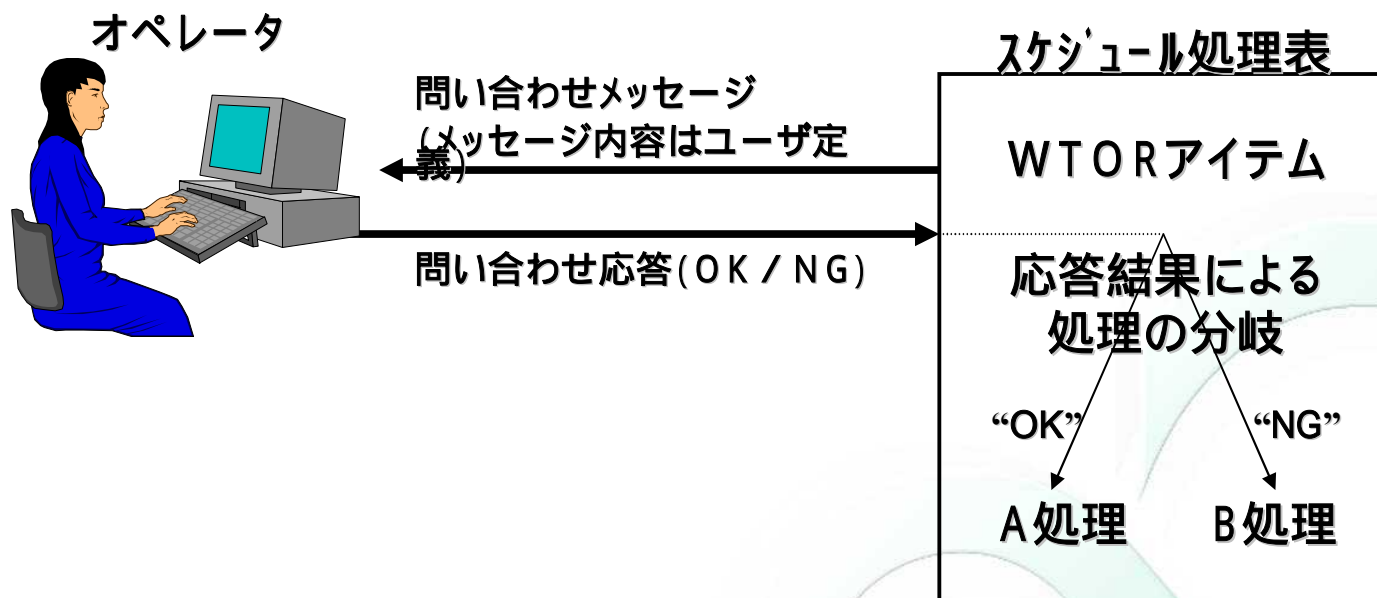
3.3 オンライン運用状態ステータスによる連携

ユーザプログラムは、連携情報ステータス、およびSUP - GS / GTP 提供のオンラインステータスを利用してスケジュール処理表と連携することが可能です。



3.4 問い合わせメッセージによる連携

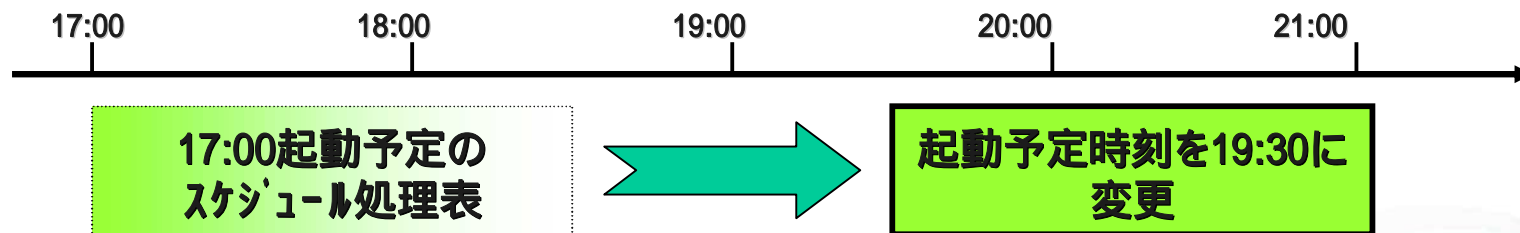
オペレータは、問い合わせメッセージへ返答することによってスケジュール処理表と連携することが可能です。返答内容により処理を振り分けることができます。



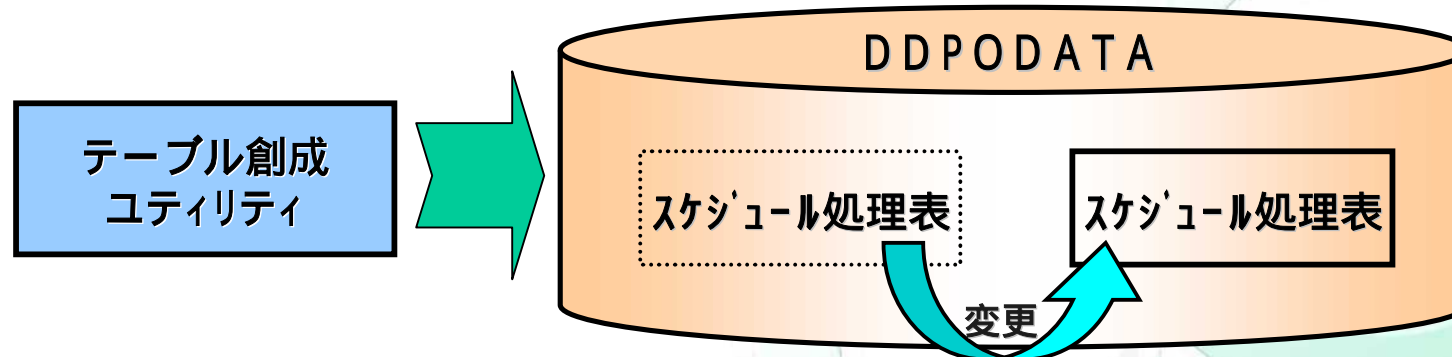
4. スケジュールの動的変更

スケジュール運転中に、スケジュール処理表の起動予定を変更することができます。また、スケジュール処理表の定義内容の変更 / 反映ができます。

● スケジュール処理表の起動予定を変更

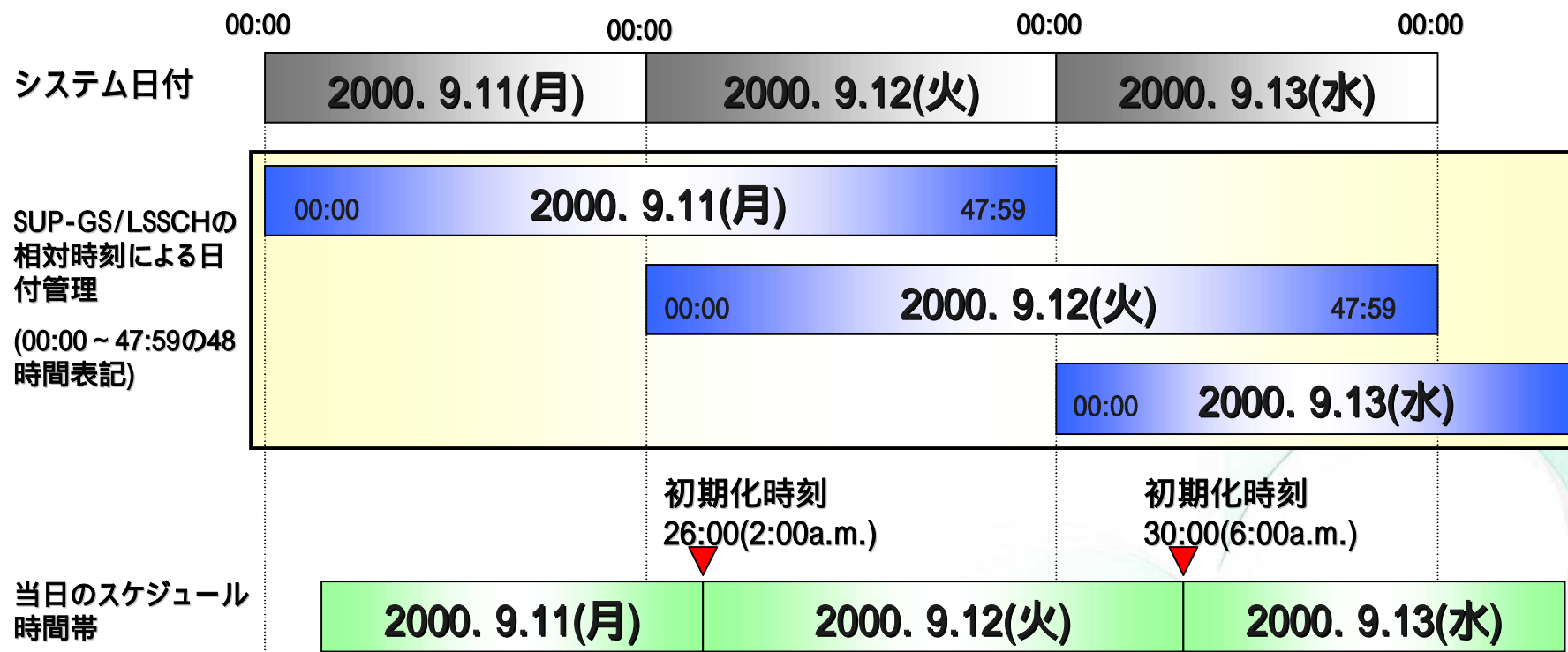


● スケジュール処理表の定義内容の変更 / 反映



5. 24時間連続運転の実現

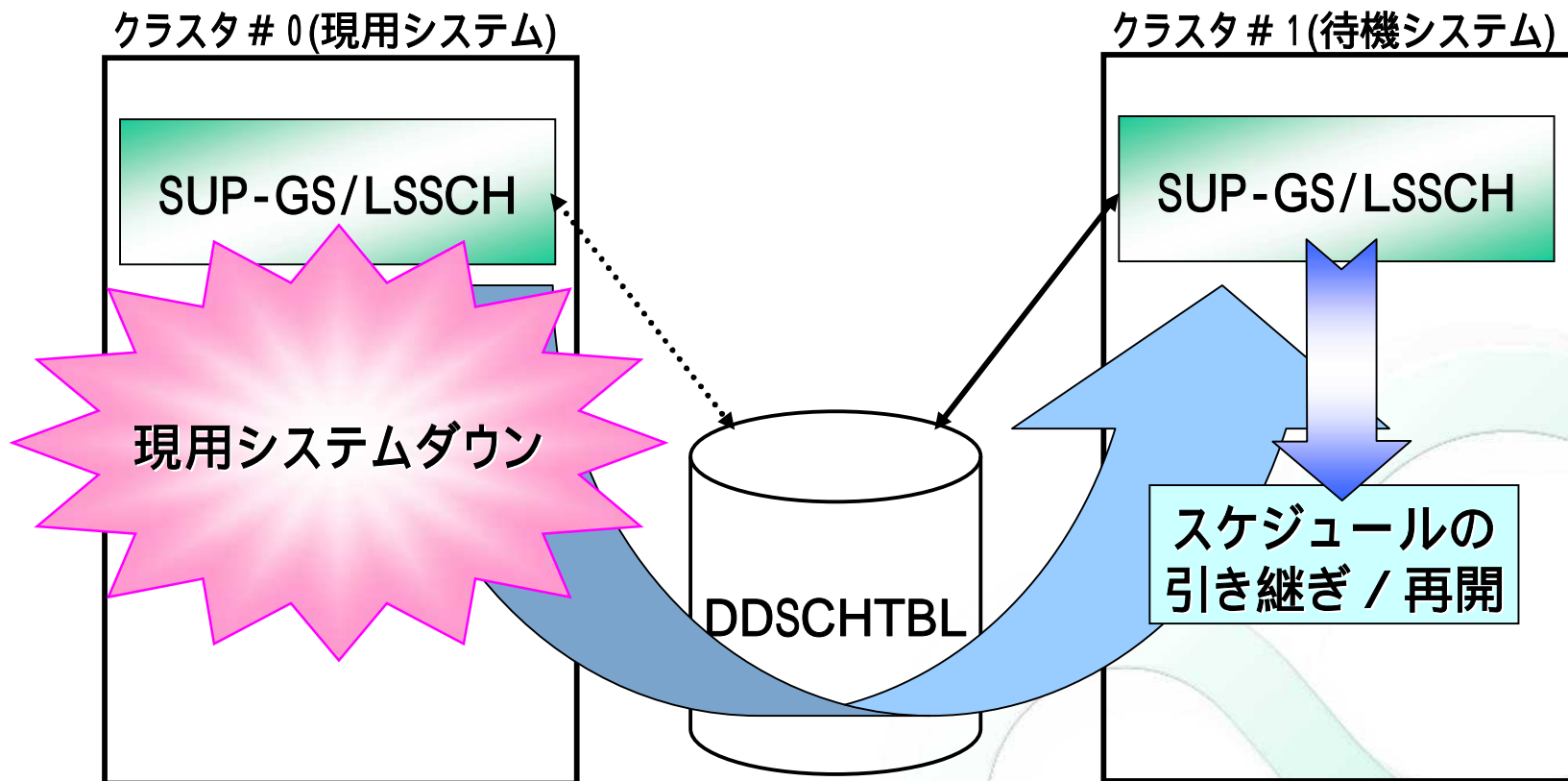
SUP - GS / LSSCHは、初期化時刻を契機として翌日のスケジュールに切り換えます。これによりジョブを停止することなくスケジュールの連続運転が可能となります。

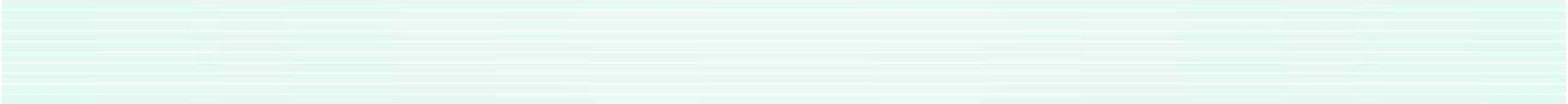



なお、スケジュール初期化時にユーザ出口を利用した処理の選択も可能です。

6. ホットスタンバイ運用

ホットスタンバイ時、現用システムで運転中のスケジュールを引き継ぐことができます。






FUJITSU

THE POSSIBILITIES ARE INFINITE

